

審 議 会 等 会 議 録

発 言 者 ・ 会 議 の て ん 末 ・ 概 要

開始 (司会)	<p>では始めさせていただきます。本日の司会進行を務めます久喜市教育委員会指導課の吉川でございます。どうぞよろしくお願いたします。</p> <p>開会のことばを 副委員長 岡安 茂雄 様、お願いたします。</p>
1 開会のことば (副委員長)	<p>ただいまより、令和3年度第2回久喜市教科用図書選定委員会を開会いたします。</p>
2 あいさつ (司会)	<p>御挨拶を賜ります。久喜市教科用図書選定委員会委員長 落合 統一様 お願いたします。</p>
(委員長)	<p>皆様、こんにちは。今週末には関東地方にも梅雨明けという報道がなされていますが、本日は御多用の中にもかかわらず、お集まりくださりまして、どうもありがとうございます。</p> <p>今回の教科用図書選定に関しまして、皆様方から御理解と御協力をいただき、適切に運営されておりますことに、重ねてお礼を申し上げます。この間、採択替えの趣旨に基づきまして、7月5日に中学校社会科の専門委員に集まっていたいただき、専門部会を開催し、教科書の調査研究をいたしました。</p> <p>また、教科書展示会については、久喜市では、6月11日から24日までの14日間、菖蒲総合支所にて行われました。教科書展示会には、252名の来場者があり、教育関係者はもとより、市民の教科書採択についての関心の高さを知りました。</p> <p>本日は、調査研究専門部会長からの報告等を十分に検討し、慎重に審議をお願いしたいと思います。皆様の御協力により、適正かつ公正に選定を行い、7月20日に行われる久喜市定例教育委員会にて報告し、その後、採択教科書が決定されることとなります。久喜市の中学生一人一人に、より適切な教科書が選定されることをお願い申し上げ、挨拶いたします。どうぞよろしくお願いたします。</p>
(司会)	<p>ありがとうございました。それでは、資料の確認をさせていただきます。資料は全部で4種類ございます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1つ目 令和3年度第2回久喜市教科用図書選定委員会 会議資料 2つ目 学校調査結果 及び 展示会アンケート 3つ目 専門部会 調査研究報告書 4つ目 投票用紙

以上でございます。不足がございますでしょうか。

それでは「久喜市立小・中学校使用教科用図書の採択に関する規則」第7条の規定にしたがいまして、議長を選定委員会委員長の 落合 統一様をお願いいたします。

3 協議

(1) 選定にあたって (委員長)

それでは、議長を務めさせていただきます。お手元の次第にしたがって、議事を進めさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

まず初めに、選定にあたって、事務局よりお願いします。

(事務局)

会議資料1ページを御覧ください。

選定の手順について御説明いたします。

まず、各学校における調査研究の結果及び教科書展示会でのアンケートの扱いについて御説明いたします。

次に、中学校社会科の調査研究専門部会長による調査研究報告がございます。

その後、質疑、応答の時間をお取りします。それが終わりましたら、専門部会長は退室し、皆様に協議、そして、投票用紙に採点を記入していただきます。

各出版社を5点満点で採点していただきます。選定委員が5名ですから、25点が満点となります。投票が終了してから投票結果を集計し、皆様に報告いたします。

その投票結果、各学校における調査研究の結果及び教科書展示会でのアンケート、これらすべてを資料といたしまして、久喜市教育委員会令和3年7月定例会に提出いたします。

本日の採点結果が、採択結果ということではございません。

久喜市教育委員会定例会で採択されるものが、久喜市における令和4年度使用中学校用教科用図書でございます。

(委員長)

事務局案に御質問、御意見はありませんか。

御異議なければ、事務局案で選定を進めてまいります。

そこで、開票の公正を期すために立会人をつけたいと存じます。事務局お願いします。

(事務局)

開票時の立会人として、選定委員の中から、川羽田 恵美 様をお願いいたします。

(委員長)

事務局案でいかがでしょうか。

(委員) 異議なし。

(2) 学校調査及び展示会アンケートについて (委員長) 御異議がないようですので、続いては、各学校における調査研究結果、および展示会場におけるアンケートの扱いです。事務局お願いします。

(事務局) はじめに、各学校における調査研究の結果ですが、学校調査結果及び展示会アンケートの資料1ページを御覧ください。各学校では、選定委員会と同様に、各出版社を5点満点で採点していただいております。

次に、久喜市での教科書展示会として、菖蒲総合支所会場がございました。開催期間は令和3年6月11日金曜日から6月24日木曜日までの14日間でございます。この間の来場者総数は252名でございます。内訳といたしましては、保護者・一般11名、学校関係者236名、教育委員会等関係者5名でございます。

久喜市在住の保護者・一般の方が記入されたアンケートにつきましては、参考資料とさせていただきます。

また、皆様の前に見本本を準備いたしましたので、必要に応じて御覧ください。

(委員長) 事務局の説明に御質問はありませんか。

(3) 調査研究報告 (委員長) それでは中学校の調査研究報告を始めます。社会科(歴史的分野)です。専門部会長の入室をお願いします。

(専門部会長) 社会科の歴史的分野の教科書8社について、各項目について説明いたします。

内容について、1つ目「知識及び技能の習得」についてです。8社すべて一単位時間につき見開き1ページの紙面構成となっております。学習の流れが構造化されています。「東書」は、基礎・基本の知識・技能の習得、資料の読み取り方・調べ学習の手法を紹介するコーナーが充実しています。「教出」は、「歴史の技」のコーナーを活用することにより、個人やグループ活動を充実させることができます。「帝国」は、「技能をみがく」のコーナーで、歴史的な見方・考え方を働かせる上で必要な技能の習得をすることができます。「山川」は、「歴史との対話」で、歴史を学ぶための基礎知識を説明し、「日文」は、「スキルアップ」の欄で、調べ学習の方法や資料から情報を的確に読み取ることができます。「自由社」は章末の「復習問題のページ」の確認問題と地図問題を

取り組むことにより、既習事項の確認ができます。「育鵬社」は、「鳥の目、虫の目で歴史をとらえる」のページで、各時代の歴史の流れを大観し、各時代の特色を理解することができます。「学び舎」は、「地域の博物館で調べる」のページでインターネットや博物館を利用した調べ学習等の方法を紹介するといった工夫があります。

2つ目の「思考・判断・表現力等の育成」についてです。「東書」は、「見方・考え方」のコーナーで、思考ツールを活用したまとめの活動に取り組むことができます。「教出」は、「読み解こう」のコーナーで、地図やグラフ等の資料を読み取り考察する学習ができます。「帝国」は、見開きページ右下の「説明しよう」の欄で、学習内容を振り返り、自分の言葉で表現する活動ができます。「山川」は、見開きページ右下の「ステップアップ」欄で、そして「日文」は「確認」のコーナーで、本時の学習内容を確認するために、自分の言葉で説明する活動のための問いを設定しています。「自由社」は、「時代の特徴を考えるページ」で、文章でまとめさせる課題が充実しています。「育鵬社」は、論述形式で学習内容をまとめさせる問いがあります。「学び舎」は、「歴史を体験する」のページで、学習を通して考えたことの話合い・発表のために問いを設定しているという工夫が見られます。

3つ目「学びに向かう力、人間性等の涵養」についてです。「東書」「教出」「山川」3社は、持続可能な社会の実現に向けて、SDGsを取り上げ、現代の諸課題を歴史的側面から考えさせる工夫が見られます。「帝国」も、「未来に向けて」のコラムにより、環境・人権・平和などSDGsに関連する項目について先人達の取組を紹介し、今日的課題を考えさせる工夫が見られます。「日文」は、人権・世界平和・国際協調など先人達の取組を、歴史を踏まえて考えさせることができます。「自由社」は、「知っ得ポイント」「歴史の言葉」のコーナーにより、本文の内容を発展させ生徒の歴史に対する関心を高めさせることができます。「育鵬社」は、「歴史ズームイン」「歴史のターニングポイント」のページで、各時代ごとに歴史上の人物や時代背景に注目させ、歴史の発展学習ができます。「学び舎」は、「フォーカス」のコーナーで、その時代の人々の生活や心情に迫る記述といった特色が見られます。

4つ目「課題を追求・解決する活動の充実」についてです。「東書」は、各章の導入から単元を貫く「探究課題」を設定し、単元ごとの学習に見通しをもたせています。「教出」は、「確認・表現」のコーナーで授業の振り返りを行い、内容確認や表現活動を行うことができます。「帝国」と「日文」は、単元を貫く問いを設定し、1単位時間の学習の構造化がされた構成となっています。「自由社」は、章末の「復習問題のページ」「時代の特徴を考えるページ」などにより、多彩な学習課題に取

り組むことができます。「山川」は、「歴史にアプローチ」で、様々な角度から課題を追究することができます。「育鵬社」は、「歴史のターニングポイント」で、資料を基にディベートや調べ学習を行い、様々な課題追究学習につなげることができます。「学び舎」は、見開き1ページ右下のミニコラムで、学習課題の追究を助ける工夫がされています。

次に資料について説明します。

どの出版社も、歴史学習に必要な写真・イラスト・地図・グラフなどの資料が豊富で、本文と関連させたレイアウトとなっています。その他、「東書」は、Dマークコンテンツ、「教出」は「まなびリンク」、「帝国」「山川」は二次元コード、「日文」はデジタルマークを表記することで、教室でのタブレット端末や自宅学習でインターネットを活用した学習を充実させることができます。「自由社」は、男女の子どものキャラクターを配置し、学習活動で生じる疑問点を生徒の立場でセリフで表記しています。「育鵬社」は他の教科書では見かけない写真資料を使用し、「学び舎」は、復元写真や想像図など歴史を体感できる資料が豊富に掲載されています。

表記・表現についてです。

「東書」は本文の記述が平易で、本文と資料の掲載部分の背景色を変え、ユニバーサルデザインの視点に立った誌面となっています。「教出」は、見開きページに学習の見通しをもつための学習課題と学習内容の定着のための2段階の課題を提示しています。「帝国」は、本文、資料、注釈などが統一されたレイアウトです。「山川」は、各単元のテーマ・学習課題の背景色が日本史と世界史で異なり、学んでいる領域が明確に示されています。「日文」は、注釈が具体的な記述で、理解の補足につながります。「自由社」は、見開き左ページの「歴史モノサシ」の掲載で、また、「育鵬社」は、各章の初めの「歴史絵巻」「歴史モノサシ」の掲載により、歴史の大きな流れと現在の学習範囲を確認することができます。「学び舎」は、本文の一部が当時の人々の言葉を盛り込んだ物語調であるといった工夫が見られます。

最後に総括です。「東書」は、生徒の興味関心を高め、主体的な学びを深める活動ができます。「教出」は、学びを広げる・つなげる・深める紙面で、3分野の連携を図り総合理解を深めることができます。「帝国」は、世界史の内容が豊富で、世界と日本のつながりをつかみながら学習することができます。「山川」は、高校の歴史学習につながる文章構成となっています。「日文」は、年表や世界地図を用いて時間軸と空間軸から時代を大観し学習の見通しをもった学習ができます。「自由社」は、歴史上の人物の功績やコラム欄が充実しており、歴史学習を深めることを重視した構成となっています。「育鵬社」は、歴史上の人物にス

ポットを当て、歴史の流れを核にした学習が可能です。「学び舎」は、資料に注目し、疑問や関心をもって主体的な学びを目指す構成となっています。

以上、社会科歴史的分野の報告となります。

(委員長)

ありがとうございました。御質問がございましたらお願いします。
よろしいでしょうか。

ありがとうございました。専門部会長は退室をお願いします。

ただ今の報告につきまして、協議を行います。御意見のある方は挙手をお願いいたします。

ないようですので、それでは投票用紙に御記入をお願いいたします。

投票の準備ができた方は手元に置いておいていただければと思います。

(4) 投票

以上で調査研究報告を終了いたします。

(委員長)

次に、投票に移ります。これから中学校教科用図書の投票を行います。
それでは投票用紙を回収いたします。

(5) 開票・発表

(これより非公開とする)

《投票及び開票》

(非公開を解く)

(6) 選定委員会による投票結果の確認

それでは、事務局より、中学校の投票結果の確認をお願いします。

(委員長)

(事務局)

合計点を確認いたしますので、しばらくお待ちください。

(委員長) それでは、投票の結果を確認いたします。発行者番号 発行者略称
得点の順に読み上げます。

(司会) 社会科歴史的分野でございます。

2	東書	25点
17	教出	19点
46	帝国	21点
81	山川	16点
116	日文	15点
225	自由社	11点
227	育鵬社	9点
229	学び舎	8点

以上でございます。

(委員長) ありがとうございます。本会の初めに事務局が申し上げましたが、ただいま発表された選定委員会における投票結果、各学校における調査研究の結果及び教科書展示会でのアンケート、これらすべての資料につきましては、久喜市教育委員会令和3年7月定例会に提出いたします。

(7)情報の公開について (委員長) 皆様の御協力により、無事議事を進行させることができました。ありがとうございます。

最後になりましたが、情報公開について事務局から説明があります。

(事務局) 過日の第1回教科書選定委員会の中で承認されましたとおり、「久喜市教科用図書選定委員会情報公開の基準に関する規程」に則りまして、情報公開を行ってまいります。なお、公開の時期につきましては、規程の第9条に従いまして事務局が東部教育事務所に報告する日の翌日以降といたします。令和3年度は、8月末日までに東部教育事務所へ採択結果の報告をいたしますので、その翌日以降の公開となります。

(委員長) 事務局案に御質問はありますか。
なければ、このかたちで、情報公開をしていきたいと思えます。

規約規定により、議長の任を解かせていただきます。
以後の進行を事務局お願いします。

(司会) 会長の落合様、ありがとうございました。
それでは諸連絡を事務局より御説明申し上げます。

(事務局) このあと、本日の結果を久喜市教育委員会7月定例会に提出いたします。会長、副会長から説明したのち、教育委員の皆様に変更御審議いただき、その後採択を行います。本日の資料につきましては、この後、回収させていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

4 閉会のことば (司会) それでは、閉会のことばを、副委員長、岡安 茂雄 様、お願いいたします。

(副委員長) 以上で、令和3年度第2回久喜市教科用図書選定委員会を終了いたします。

(司会) 以上でございます。御協力ありがとうございました。

上記の内容に相違ありません。

令和3年 8 月 2 日

久喜市教科用図書選定委員会 委員長

落合 純一